

Title	母語・継承語・バイリンガル教育（MHB）研究 第6号 編集後記／奥付
Author(s)	
Citation	母語・継承語・バイリンガル教育（MHB）研究. 6 P.142-P.142
Issue Date	2010-03-31
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/25055
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編集後記

ようやく『MHB研究』第6号をお届けすることができて、安堵しております。本号は、前号と比べると厚くなっただけでなく、質量ともに充実した内容とすることができました。2009年8月に開催したMHB研究会大会での箕浦康子先生による基調講演が好評で、大会参加者だけで聞いて終わるのはもったいないという声が上がったので、箕浦先生ご自身と大会委員長であった湯川笑子氏のご尽力で、講演録を巻頭に掲載することができました。これからこの分野で研究を考えようとする方も、すでにベテランの域に達しておられる方にも、読みごたえのあるものになっていると思います。

講演録に続き、5本の投稿論文を掲載することができましたが、これは執筆者と査読者、編集委員の忍耐強いやり取りがありました。活動報告には、2009年度の活動のまとめが掲載されましたが、3回行った研究会はいずれも盛況で、参加者の満足度も高く、本会の活動の必要性・重要性が示唆されていると思われます。また印刷段階ではいつもの通り津田絢子さんの根気強いお力を得ました。

2年間、編集委員を務めさせていただきましたが、意気込んで始めたものの、思うような速度で仕事ができずご迷惑をおかけしました。気長に暖かく見守り、励ましてくださった多くの皆様と、時として私がすべきことをユーモアを交えながら肩代わりしてくれた相棒の清田淳子編集委員には、記してお礼を申し上げます。清田委員と共に編集作業を担う次の編集委員は、友沢昭江さんがお引き受けくださいました。次号にも、意欲的かつ優れた研究論文が並びますよう、子どもたちの言語学習や言語教育に様々な形で関わっている会員の皆様の研究成果や、実践から出た知見や考察を発表していただきますよう、積極的なご参加をお願いいたします。ありがとうございました。

MHB研究会企画担当理事 編集委員 真嶋 潤子

母語・継承語・バイリンガル教育 (MHB) 研究 第6号

2010年3月31日 発行©

発行者：母語・継承語・バイリンガル教育 (MHB) 研究会

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 言語教育研究所内

Tel. 042-797-2016 Fax. 042-797-1887

URL. <http://www.mhb.jp> (ホームページ)

印刷所：有限会社 津田印刷 〒606-0002 京都市左京区岩倉中大鷲町14